

会員数

区 分	平成24年度末	平成25年度末
正 会 員	18	17
准 会 員	20	20
合 計	38	37

役 員

(平成26年7月1日現在)

役 員	氏 名	役 員	氏 名
経営管理委員会会長	萬代 宣雄	代表理事理事長	高橋 悟
経営管理委員会副会長	井上 嘉保留	常務理事	田村 清己
経営管理委員	山根 盛治	常務理事	片寄 幹夫
経営管理委員	内田 孝志		
経営管理委員	米原 稔	代表監事	栗原 令
経営管理委員	周藤 昌夫	常勤監事	森山 友晴
経営管理委員	廣山 勝秀	員外監事	山川 博司
経営管理委員	南山 雅之		
経営管理委員	本田 誠次		
経営管理委員	橋本 正嗣		

職 員

区 分	平成24年度末	平成25年度末
男子職員	51	49
女子職員	21	23
合 計	72	72

店 舗

店舗名	本所
所在地	〒690-0887 松江市殿町19番地1
電話番号	0852-31-3529

特定信用事業代理業者の状況

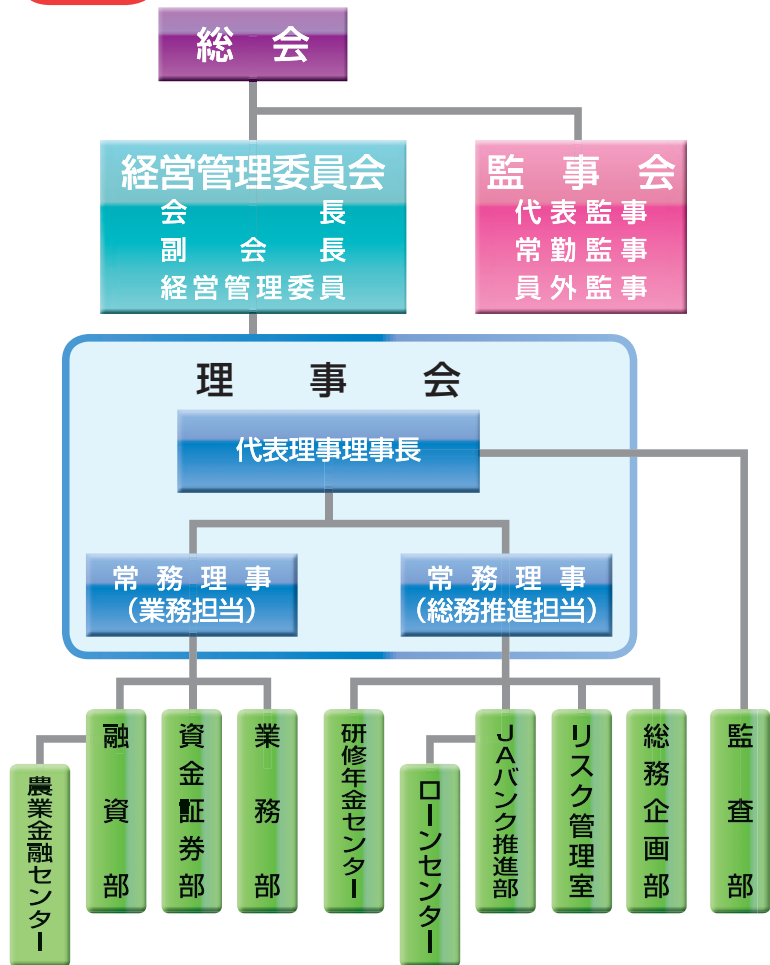
該当する取引はありません。

自動化機器(ATM)の設置状況

(平成26年7月1日現在)

区 分	店舗内	店舗外
JA設置	176	64
信連設置	1	1
合 計	177	65

機 構 (平成26年7月1日現在)



各部署の業務内容

監査部

～島根信連の点検役～

業務監査による内部管理体制の適切性及び有効性の検証、自己査定等資産の実在性及び健全性の検証等を行っています。

総務企画部

～島根信連のまとめ役～

(総務)

職員が働きやすい環境を整えて、業務に支障が出ないようにサポートをする仕事をしています。また、人事・労務管理のほか、固定資産管理も行っています。

(企画管理)

中長期的な事業戦略や経営企画を立案・調整するとともに、経営目標達成に向けた内部統括をしています。また、決算・税務申告を行っています。

(組織整備)

J A 合併、信連包括承継に向けた作業を統括しています。

リスク管理室

～島根信連の監視役～

リスク管理の統括部署として、当会が直面する各種リスクを計量化することにより把握し、経営体力（自己資本）と比較・対照することにより、リスク管理しています。また、コンプライアンスの統括部署として、会内のコンプライアンス推進に取り組んでいます。

J A バンク推進部

～J A の信用事業の旗振り役～

(推進企画)

J A バンク島根の推進企画の本部として、ローンや貯金などの商品開発や推進戦略の策定、J A バンクのPRを行っています。

(指導相談)

J A バンクシステムの島根県本部として、J A の事務管理体制等の指導や営業強化の支援を行っています。

(ローンセンター)

島根県信用農業基金協会と共同で、ローンの自動審査システムおよびオートコールシステムを運営しています。

業務部

～J A バンク島根の資金決済本部～

(貯金)

貯金等の窓口業務、公共料金等の収納を行っています。

(為替決済)

内国為替業務のほか、給与・年金等の口座振込、県公金・公共料金等の口座振替等の県内取りまとめ業務を担っています。

(システム)

J A バンク島根のシステム安定稼働のため、県域システムの運用管理やサポート対応を行っています。



「業務部 明るく正確な窓口対応を目指して」

資金証券部

～J A バンク島根の資産運用本部～

(資金運用)

地域のみなさまの財産である J A 貯金を原資に、金融情勢等見極めながら、上部団体への預け金や有価証券の投資業務を行っています。

(証券事務)

当会が投資した有価証券の管理や市場リスクの計量化のほか、J A における個人向け国債や投信窓販等に関する取りまとめ業務を行っています。



「資金証券部 刻々と変化する金融市場に向き合う」

研修年金センター

～JAの信用担当職員の教育役～

(研修センター)

「組合員・利用者から選ばれるJA」を念頭に、各種研修会を開催することによりJAバンク島根の信用担当職員の人材育成を行っています。

(年金センター)

組合員・利用者からの年金相談や年金専門スタッフの育成を行っています。



「JAの新入職員を対象とした信用基礎スクール」

融資部

～JAバンク島根の農業融資本部～

(プロパー・生活資金)

地元の農業関連企業へ事業資金の融資を行っています。また、日本政策金融公庫等の代理店として、貸付業務を行っています。

(農業金融センター)

県内農業者のため、農業融資に関する専門チームとして、全農等と連携しながら農業融資の企画等を行っています。



「融資部 新規融資顧客の開拓に向けて」

JAバンク島根信連の沿革・歩み

大正元年	島根県信用組合連合会設立	平成4年	貯金量5,000億円達成
昭和18年	島根県農業会に改組	平成5年	後配出資金制度の導入
昭和23年	島根県信用農業協同組合連合会設立	平成8年	JAの農林中金直接利用開始 松江支所、出雲支所、浜田支所を廃止
昭和34年	貯金量 50億円達成	平成10年	員外監事制導入 島根県信用保証協会に加入
昭和38年	貯金量100億円達成	平成11年	島根県中小企業制度融資取扱開始 系統投信窓販業務取扱開始
昭和39年	全国農協貯金者保護制度発足	平成13年	経営管理委員会制度導入
昭和48年	松江支所、松江市東朝日町126番地へ新築移転	平成14年	JASTEMシステムへ移行 郵貯とのCD・ATMオンライン提携 JAネットバンク取扱開始
昭和49年	島根県指定代理金融機関業務開始、県庁支店開設 全国農協信用事業相互援助制度発足	平成16年	事務集中センター設置
昭和50年	貯金量 500億円達成	平成17年	研修相談センター設置
昭和52年	貯金量1,000億円達成 出雲支所、出雲市塩冶有原町1丁目34番地へ新築移転	平成18年	県庁支店廃止 ICキャッシュカード取扱開始
昭和54年	全国銀行内国為替制度加盟	平成19年	JAバンクアグリサポート事業の展開
昭和58年	貯金量2,000億円達成	平成20年	ATM手数料無料化
昭和59年	新系統為替オンラインシステム稼働	平成22年	JASTEMシステム更改 農業金融センター設置 日銀歳入復代理店事務開始
昭和60年	全国農協貯金ネットシステム稼働	平成23年	農林中央金庫松江支店廃止に伴う業務継承 ローンセンター設置
昭和61年	国債窓販取扱開始 山陰合同銀行とのCDオンライン提携	平成24年	オートコール開始
昭和62年	貯金量3,000億円達成		
平成元年	島根県系統信用業務第2次オンラインシステム稼働		
平成2年	都銀、地銀とのCDオンライン提携		
平成3年	第2地銀、信金、信組、労金とのCDオンライン提携 外貨両替業務取扱開始 松江支所を本所内に移転		